

(東北地方太平洋沖地震)

青森県沿岸東部 津波防災情報図

(引潮図)



座標系：メルカトル図法
測地系：世界測地系 (WGS84)

計算条件：最低水面（零位）
隆起量：平均 -0.12m (-0.32m ~ -0.05m)
Z₀：0.85m
備考：本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、
細かな地形などの影響により、実際のものとは異なること
がある。

赤枠内には、さらに詳細な港湾の津波防災情報図があります。

凡例

最大水位低下

- 10～最大14.1m
- 5～10m
- 3～5m
- 2～3m
- 0.5～2m
- 0.5未満
- 干出域
- 露出域

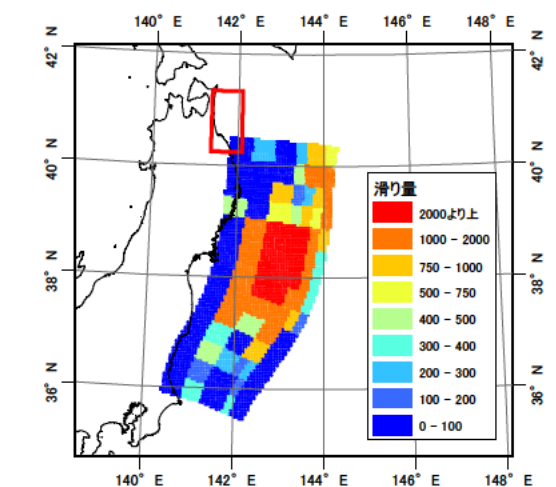
引潮時最大流 [knot]

- 12 knot
- 8 knot
- 4 knot

○ 流向、流速の表示については、陸岸から概ね500m以上の地点から表示した。

○ 流向変化が激しく、進入・引潮等の判別が困難な区域では、流速のみを表示した。

断面モデル



東北地方太平洋沖地震

モーメントマグニチュード M_w 9.0

本断面モデルは、内閣府の「南海トラフの巨大地震モデル検討会」（平成24年3月1日）により公表されたものである。

○ 本図の作成にあたっては、
「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。
○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
・海上保安庁が保有する水深データ

